

子どもの居場所学生ボランティアセンター 研修会&シンポジウム

テーマ

『コロナ禍における 学生ボランティアに求められている事』

対象：学生・一般
(どなたでもお申込み
いただけます)

日付：2020年12月13日(日)

時刻：10:00~12:00

※ZOOMオンライン会議システムにて開催します。

※参加無料・要事前申込み【締切12/9(水)】

お申込みはメール
またはFAX、
右記QRコードより



時刻	講演者
10:00~10:03	開会のあいさつ 本村真 センター長
10:03~10:33	入江優子 (東京学芸大学教育インキュベーションセンター准教授)
10:33~10:53	田島大樹 (東京学芸大学 児童・生徒支援連携コンソーシアム 特命助教)
10:53~10:58	質疑応答
10:58~11:03	休憩
11:03~11:43	喜久永りえ子 (R・Kアカデミー代表)
11:43~11:53	平尾文芳 (R・Kアカデミー 学生サポートボランティア)
11:53~11:58	質疑応答
11:58~12:00	閉会のあいさつ 比嘉憲枝 副センター長

講演者紹介

入江優子先生

東京学芸大学教育インキュベーションセンター准教授
同「社会資源格差を乗り越える教育協働システムに
関するコンソーシアム型研究開発プロジェクト」副主査
名桜大学環太平洋地域文化研究所共同研究員

専門は社会教育学。かつては文部科学省の行政官
として学校と地域の協働、放課後支援、家庭教育
支援などの政策を担当。学び直しを経て、東京学芸
大学の「子どもの貧困」に関するプロジェクト研究のマ
ネジメントを担う。学童期に沖縄県名護市で育った
経験から、沖縄の子どもの貧困問題にも関心を寄せ、
沖縄の地域社会の変容と子どもの困難に関する研
究を進めている。

田島大樹先生

東京学芸大学 児童・生徒支援連携コンソーシアム 特命助教

主な研究領域はスポーツ・教育・遊びの社会学。所属する児
童・生徒支援連携コンソーシアムでは、大学生が貧困状況にあ
る子どもたちへの教育支援を実際に行い、その実践を通じて学
ぶことのできるようなカリキュラム(「サービラーニング」)のモデル
開発に取り組んでいる。

喜久永りえ子先生

R・Kアカデミー代表

小中高校生を対象とした学習支援を行う居場所(R・Kアカ
デミー)代表。中学・高校理科の教員免許を取得し、学校現
場を経て塾講師を務めた後、安心して学習ができる環境の重
要性を感じ居場所を開所。11年にわたり居場所運営に携わる。

申し込み先・問い合わせ先：kg-vc@consortium-okinawa.or.jp (098-895-1939)

※メールの件名を「研修会&シンポジウム参加申し込み」とし、所属・お名前・E-mail・電話番号をお知らせください。

(FAXでのお申し込みは裏面の申し込み用紙(別紙)をご利用ください) 要事前申込み 締切：12/9(水)

主催：(一社)大学コンソーシアム沖縄 子どもの居場所学生ボランティアセンター



2020年度 子どもの居場所学生ボランティアセンター
研修会&シンポジウム参加申し込み

所属 (子どもの居場所名や 所属団体名等)	
電話番号	
E-mail	
お名前 (ふりがな)	() 一般・学生

※一般・学生、どちらかに○をお付けください。